

## 東北支部

支部長 木村祐輔

日本死の臨床研究会東北支部会員の皆様、平素より東北支部の活動にご理解とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。

本稿を執筆しておりますのは、7 月下旬、梅雨明け直後の盛岡です。全国的に酷暑が続き、今年もまた記録的な猛暑の夏となる様相を呈しております。地球規模の気候変動を、日々の暮らしの中で実感する機会も増えてまいりました。皆様の地域のご様子はいかがでしょう。どうか、くれぐれもご自愛くださいますようお願い申し上げます。

---

### 【2025 年度 活動報告・活動計画】

#### ◆ 東北支部会の開催

本年度の東北支部会は、岩手医科大学の主催により、5 月 18 日(土)に盛岡市にて開催いたしました。今回は、市民公開講座・特別講演として、裾野赤十字病院 内科の相河明規先生をお迎えし、「老いて病んで生きて逝く“いのち”—私たち緩和ケアの役割／私たち皆に必要な心得—」と題してご講演いただきました。臨床現場での豊富なご経験に基づく深い洞察と、温かさに満ちたお話は、参加された多くの方々にとって非常に意義深いものとなりました。改めて、相河先生をはじめ、当日ご参加いただいた皆様、そして運営にご尽力いただいた関係者の皆様に心より感謝申し上げます。

#### ◆ ニュースレターの発行

例年通り、東北支部ニュースレターを本年 10 月に発行予定です。会員の皆様の所属施設紹介を掲載しておりますので、掲載をご希望の方は、ぜひ事務局までご連絡ください。

#### ◆ 第 48 回日本死の臨床研究会 年次大会

2025 年 11 月 1 日(土)・2 日(日)には、第 48 回年次大会を岩手県盛岡市にて開催いたします。東北の地での開催は 2017 年の秋田大会以来、実に 8 年ぶりとなります。東北地域の皆様のご協力なくして、本大会の成功はあり得ません。どうかお誘い合わせのうえ、ぜひご参加賜りますよう心よりお願い申し上げます。

- 会 期:2025 年 11 月 1 日(土)～ 11 月 2 日(日)
- 会 場:いわて県民情報交流センター(アイーナ)およびマリオス(盛岡市)

---

### 【日本死の臨床研究会のご案内】

当研究会は、「死の臨床」において、患者さんとご家族への真の援助を、全人的視点から探求することを目的として活動しております。死にゆく人とともにある実践に関心のある方であれば、どなたでもご入会いただけます。お近くに入会希望の方がいらっしゃいましたら、ぜひ下記事務局までお気軽にお問い合わせください。

#### 【日本死の臨床研究会 東北支部事務局】

〒028-3695 岩手県紫波郡矢巾町医大通 2 丁目 1-1

岩手医科大学附属病院 緩和医療学科

電話:019-613-7111(代表)

FAX:019-907-8468

担当:木村・川村